

## 令和8年度練馬区災害医療運営連絡会専門部会（第1回） 会議概要

- 1 日時 令和8年7月30日（木）午後7時00分～午後7時45分
- 2 形式 Web会議
- 3 出席 本多委員、黒田委員、小田委員、江原委員、野村委員、光定委員、池田委員、高田委員、  
飯田委員、村野委員（地域医療課長）、吹野委員（危機管理課長）、  
佐藤委員（豊玉保健相談所長）  
欠席 横山委員
- 4 公開可否 非公開（Web会議のため）
- 5 次第
  - 1 開会
  - 2 議題
    - (1) 令和8年度検討課題  
・「医療救護所の振り返り」について
    - (2) 医療スタッフ用簡易マニュアル（カレンダー型）2027について
  - 3 報告事項
  - 4 その他
  - 5 次回日程
- 6 資料
  - 資料1-1 医療救護所の振り返り
  - 資料1-2 令和7年度医療救護所訓練実績報告書
  - 資料1-3 ご意見シート
  - 資料2 医療スタッフ用簡易マニュアル（カレンダー型）2027（案）
  - 資料3 報告事項まとめ  
備蓄医薬品一覧
- 7 事務局 練馬区地域医療担当部地域医療課管理係  
電話 03-5984-4673（直通）

## 会議の概要

---

### 1 開会

(部会長)

ただいまから令和8年度練馬区災害医療運営連絡会専門部会（第1回）を開催する。

【委員自己紹介】

### 2 議題

(1) 令和8年度検討課題「医療救護所訓練の振り返り」について

【資料1-1～1-3について事務局から説明】

(部会長)

何か質問や意見はあるか。

(委員)

意見募集の対象は誰を想定しているのか。

(事務局)

各師会では過去の訓練参加者を始めとした会員の皆様に意見を伺っていただきたいと考えている。団体としての意見を取りまとめのうえ、区に提出していただきたい。

(委員)

過去の訓練参加者を師会で把握していない可能性がある。

(事務局)

訓練参加者は区で把握しているため、直近の参加者名簿を各師会の事務局へ提供する。

(2) 医療スタッフ用簡易マニュアル（カレンダー型）2026について

【資料2について事務局から説明】

(部会長)

何か質問や意見はあるか。

【意見なし】

### 3 報告事項

【資料3について事務局から説明】

(部会長)

何か質問や意見はあるか。

(委員)

備蓄医薬品について薬剤師会から補足する。変更後のドンペリドン錠5mg「EMEC」は変更前のナウゼリンOD錠と同様に水なしで服用可能である。医薬品によっては流通が不安定なものもあり、備蓄医薬品を入れ替えるタイミングで医薬品を変更するという話が今後も出てくると思うので、ご理解いただきたい。

(委員)

Microsoft TeamsのアプリをiPhoneにダウンロードしてアカウントにログインをした。しかし、その後ログイン画面を消すとiPhoneの画面上からアプリが見当たらなくなってしまった。iPhoneでの操作方法について教えていただきたい。

(事務局)

Microsoft Teamsの操作方法は、利用している端末や設定状況によって異なる。事務局において操作方法が分かる資料を作成し、後日共有する。

(委員)

医療救護所で備蓄医薬品を使用する際には使用記録を作成する必要があると考えるが、どのような取り扱いになっているのか。

(事務局)

災害時に医療救護所で備蓄医薬品を使用する際は、原則として医師が処方箋を作成し、薬剤師が調剤を行うこととしている。また、災害時には医薬品の処方の取扱いに関する特例措置が厚生労働省から通知される場合があるため、その内容に従い適切に対応していく。

(委員)

Microsoft Teamsの導入に当たり、LINE WORKSと比較した費用面の違いについて伺いたい。

(事務局)

Microsoft Teamsは、操作性やセキュリティ面を総合的に考慮して導入した。1アカウント当たりの利用料金はLINE WORKSと比較して高くなっているが、利用者数を少し絞ったため、全体としての運用経費は削減されている。

(委員)

災害時処方箋について、これまで検討が行われていなかったと思われる。災害発生時に円滑に処方できるように複写式の導入も含めた処方箋の様式を薬剤師会と医師会で協議したいと考えている。また、医薬品の処方量の考え方についても整理が必要であると考えている。今後、適切な機会に議題として取り上げ、検討を進めたい。

#### 4 その他

(部会長)

全体を通して、委員から報告・質問等はあるか。

(副部会長)

区で把握している令和8年熊本地震に関する状況について報告する。

7月28日16時27分頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生した。

人的被害のほか、建物倒壊、道路の損壊、火災など多数の被害が発生しており、亡くなられた方の報告もある。本日夕方時点の国等の報告によると、約1万人が避難しており、断水をはじめとしたライフラインへの被害が継続している。

本日、東京都は被災地のニーズを把握するために情報連絡員を現地へ派遣した。今後、国または都からの要請に基づき、区も公的な人的支援を実施する予定である。

現在の公的な人的支援は、総務省の「応急対策職員派遣制度」に基づき実施されている。同制度では、被災自治体のニーズに応じて必要な職員を派遣することができるように区市町村のような基礎的自治体間の個別調整ではなく、国および都道府県が連携して対応をすることとしている。

総務省からは九州ブロック内の被害の少ない県からの職員応援で当面の間は対応するとの連絡があった。

## 5 練馬区災害医療運営連絡会の日程について

(部会長)

今年度の災害医療運営連絡会については、冒頭の案内どおり、年2回の開催を予定している。次回の会議は、来年1月頃を予定している。各委員には、後日事務局から連絡させていただく。

## 6 閉会

(部会長)

以上をもって、令和8年度練馬区災害医療運営連絡会専門部会（第1回）を終了とする。